令和2年4月1日

保護者の皆様

稲沢市立稲沢北小学校長

久野 彰

学校再開のお知らせと健康観察カードの記入についてのお願い

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国一斉の臨時休業に続き春休みとなっており、学校からは子どもたちの声が消えて、寂しい毎日です。そのような中、文部科学省より学校再開ガイドラインが示され、稲沢市教育委員会の指導の下、新年度より、学校の授業が再開できることとなりました。

全国的に感染者が確認されている今、通常通りの再開とは参りませんが、安全に十分留意し、下記のように教育活動を進めて参りたいと思います。お手数をおかけすることも多いかと思いますが、児童の安全のため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 学校生活での配慮について

- ・ 基本的には、児童はマスクをして生活します。毎日、給食用の布製の物でよいので、マスクをして登校させてください。
- ・ 毎放課には窓を開けるなど、こまめに換気するように配慮していきます。
- ・ 教室では、できるだけ席の間隔をあけます。
- ・ 運動場や特別教室での授業から戻るときなどには、手洗いをするよう指導していきます。
- ・ 給食時には、以下のような対応をします。
 - ① 当番の児童は、必ずエプロンを着け、確実に手洗い、アルコール消毒をしてから配膳します。
 - ② 教職員または係の児童（高学年）が、手袋をし、除菌スプレーで配膳台と児童の机、ドアの取っ手付近等を拭いてから配膳します。
 - ③ 机配置は、全員前向きとします。
 - ④ 当番以外の児童も、手洗いをしっかりと、清潔に注意して配膳を待ちます。
 - ⑤ 会食中も、できるだけ会話をしないよう注意し、飛沫感染防止に努めます。
- ・ 免疫力を高めるために、十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事を心がけるよう指導します。
- ・ 学年の発達段階に応じ、集団感染のリスクが高まる3つの条件「換気の悪い密閉空間」「多くの人が手の届く範囲に集まる」「近距離での会話や大声での発声」についても指導していきます。
- ・ コロナウイルスを話題にしたいじめやからかいなどのないよう指導していきます。

裏面に続きます

2 未履修の学習内容について

- できるだけ、臨時休業中に家庭で学習を進めるよう指導してきましたが、どうしても必要な教科・内容について、新学年で補充学習をします。
- 体育のように、次年度でも同じ内容を学習する場合には、次年度で実施するときに前年度の内容を合わせて履修します。
- 詳細は学年だよりで連絡します。

3 学校行事等について

- 1つ1つの行事について、ガイドラインの内容や市教育委員会の指導の下、実施の可否を判断してまいります。
- 6年生の修学旅行につきましては、11月15日（日）、16日（月）に実施します。17日（月）は、学年休業日とします。（説明会も、秋に変更となります。）
- 春の校外学習は、中止します。

4 健康観察カードについて

- ガイドラインでも、毎朝の検温とかぜの症状の確認が求められています。
- 当分の間、毎朝、家庭での検温と咳等のかぜの症状がないことを確認し、健康観察カード（始業式に児童に配付します）に記入し、捺印してください。
- カードは、毎朝児童に持たせ、担任に提出してください。
- 発熱（37.5℃以上）やかぜの症状があるときは登校させないてください。（今回は、特別に欠席ではなく出席停止の扱いとなります。）

5 その他

- 登校後でも、異常が見受けられたときには、直ちに迎えに来ていただきます。
- 児童には、登校時、昇降口で各自アルコール消毒をしてもらいます。